

名取高校定時制学校だより2016



宮城県名取高等学校
定時制 学校だより

宮城県名取高等学校
989-2474

宮城県岩沼市字朝日50

TEL 0223(22)3151

FAX 0223(22)3152

E-Mail chief@natori-2h.myswan.ne.jp

URL

<http://www.natori-2h.myswan.ne.jp/>

平成29年3月1日発行 第5号

防災訓練

ハイライト:

- 担任から
(藤原 匡)
- 副担任から
(阿部かおり)
- 副担任から
(齋藤英司)
- 教頭から
- 年度末年度初めの
行事
- 生徒の活動の様子

卒業おめでとうございます！

4年担任 藤原 匡

「静かな環境の中で心穏やかにいられるのは当たり前。騒がしい環境の中で落ち着いた言動ができることが本当の心の静寂。楽しい環境にいれば楽しいに決まっている。苦しく最悪な状態にいて楽しみを見出すことができれば本当の心の安楽。」

これは私の大切にしている言葉です。「菜根譚(さいこんたん)」という古典からの引用です。中国、明の時代に書かれたものですが、この本ほど日常に生きる名言・格言が多く書かれたものは無いと思います。

卒業までたどり着いた皆さんは、本当に今までよく頑張りました。これからは、名取高校定時制という環境から、新たな環境へ行き、活躍することでしょう。同じように、長い人生の中で、今後も様々な環境に行くことになるでしょう。全て楽しく、自分にぴったりの環境に行くことがベストですが、そうでない場合

もあります。もし苦しい環境に行くことがあっても、環境のせいにするだけではなく、その中で落ち着きや楽しさを生み出すことも大切です。私が卒業したときは、先生に「母校には帰ってくるな。」と言われたことがあります。その理由は、新しい環境で苦しくなったとき、居心地良い母校に逃げては何も変わらないからです。私は「帰ってくるな。」とは言いませんが、時には今いる環境に立ち向かうことも大事だと思います。それを実行するのは難しいことですが、意識するだけでも変わると信じています。これからの皆さんの人生が、たとえどんな環境でも穏やかで、楽しいものであることを願っています。

4年副担任 阿部かおり

一昨年、山手線に乗ったときの話です。駅で電車を待っていると「検索より、探索 FUN! TOKY

〇！」という広告が目飛び込んできました。東京の街歩きを楽しもう、というJR東日本のキャンペーンの広告でした。今の世の中、わからないことがあっても、パソコンやスマートフォンで検索すれば、一瞬で答えを見つかることができます。なんて効率的なのでしょう。

しかし、効率的なものが全てではないと私は考えています。一見無駄だと思えることでも、実はそこに大切なものがたくさん詰まっているかもしれません。

例えば、目的地にまっすぐ向かえば、早くその場所に到着して時間的な余裕は生まれるでしょう。しかし、迷いながら、寄り道しながら向かうことで新しい発見があるかもしれません。ラインやメールをすれば一瞬で情報を伝えられるでしょう。しかし、手書きの手紙や葉書をいただいたり、電話で声聞いたり、実際に会って目と目を合わせて話すことで、すごく温かい気持ちになる事があるのではないのでしょうか。

効率的になることも必要です。しかし、ときには回り道を試みることで、視野が広がり自分自身を豊かにしてくれることがあると思います。「検索より、探索」。無駄だと思うようなことも楽しめるような大人になってください。

最後になりましたが、卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

保護者のみなさま、このたびはご子女の卒

業まことにおめでとうございます。ご子女の今後のご活躍とますますの発展を心よりお祈り申し上げます。

「感謝の気持ち」

齋藤英司

日々の生活が忙しく、疲れていると忘れてしまいがちになるひとつに「感謝の気持ち」があります。毎日誰かと関わって生きている限り、「感謝の気持ち」を持って生活することが大切だと私は思います。

では、「感謝の気持ち」を持ち続けるためにはどうしたらいいのでしょうか。例えば、お風呂に入っているとき、食事をしているときなど、一日の出来事を思い返してみることで、自分と関わった人がどのくらいいましたか。学校はもちろん、アルバイト先やコンビニなどで色々な人と触れ合っていたはず。「お疲れ様」、「お買い上げありがとうございます」と笑顔を向けてくれた人など、ちょっとした好意で私たちは気分よく過ごせたことや無事に過ごせたことに感謝することができます。

次に、食事をしながら感謝することです。いつも普通に食事をしているけれど、よくよく考えたらこの食事の材料を作っている人はどんな人たちだろうか。野菜を作っている人は暑い日も寒い日も雨の日も、私たちに野菜を食べてもらうために畑で農作業をしています。年老いた人なら足腰が痛いのを我慢して野菜を作っているかもしれません。コンビニ弁当は工場で作られますが、作っている人た

ちは工場のラインに何時間も立ちっぱなしで作業しています。眠い目をこすって早朝から作っている人もいるでしょう。その人たちは、お弁当が美味しく見えるように気を遣いながら食材を扱っているはずで、このように考えると、私たちは美味しいものを気持ちよく食べていただけることに感謝することができます。

また、今辛いことは何かを考えることです。辛いけど、毎日なんとか乗り切っていませんか。どうして毎日乗り切れているのでしょうか。そこにいてくれた人たちの存在を思い出してみてください。勉強がわからなくて困っていた時に熱心に教えてくれた人、アルバイト先でミスをしてうまくいかなかった時に「次は頑張れ」と励ましてくれた人、愚痴を聞いてくれた人。もし、その人たちから声をかけてもらえなかったり、助けてもらえなかったら、どうなっていたかを想像してみてください。自分がされて良かったと思うことに感謝することができれば、きっと同じように相手から感謝される行動ができるはずで、

さて、卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。この日を迎えるまでの様々な思いが込み上げてくると思いますが、皆さん自身の頑張り、周囲の方々の温かいサポートが一つの実を結んだのです。今日の喜びと感謝の気持ちを忘れずに、更に飛躍されることをお祈りいたします。

教頭 吉田信哉

いぶせますし 井伏鱒二の訳詩集『厄除け詩集』に中唐の やくよ 詩人于武陵が書いた『勸酒』という漢詩の訳詩がある。割と有名で、知っている諸君もいるのではないかな。

コノサカツキヲ受ケテクレ
ドウゾナミナミツガシテオクレ
ハナニアラシノタトヘモアルゾ
「サヨナラ」ダケガ人生ダ

「月に叢雲、花に風(嵐)」の例えどおり、美しいものとの邂逅を妨げられれば妨げられるほど美しいものへの思いは強まる。出会った人への思いも、別れがあることによってより強くなるものなのではないか。だからこそ人は、必ず訪れる別れを惜しむのである。「コノサカツキヲ受ケテクレ ドウゾナミナミツガシテオクレ」には、絆の深さゆえの切ない思いが吐露されている。

さて第66回生諸君、卒業おめでとう。この学び舎を後にして、諸君は新たな出会いのある世界へと旅立つのである。諸君の未来における出会いが、素晴らしいものであることを祈る。人は出会いがあれば必ず別れがあるもの。どうせ出会うならば意味のある、そして別れがつかなくなるような素晴らしい出会いを沢山してもらいたい。

私にとって諸君との別れはつらいかって？
もちろんだ。

年度末・年度始の主な行事予定

月日	行事等	月日	行事等
2月28日(火)	同窓会入会式・卒業式予行	3月21日(火)	家庭学習日
3月 1日(水)	卒業式	22日(水)	家庭学習日
2日(木)		23日(木)	家庭学習日
3日(金)	進級認定会議	24日(金)	修了式・離任式
4日(土)		25日(土)	
5日(日)		26日(日)	
6日(月)		27日(月)	
7日(火)	家庭学習日	28日(火)	
8日(水)	家庭学習日	29日(水)	学年末休業
9日(木)	家庭学習日	30日(木)	
10日(金)	家庭学習日	31日(金)	
11日(土)	みやぎ鎮魂の日	4月 1日(土)	
12日(日)		2日(日)	
13日(月)		3日(月)	
14日(火)	家庭学習日	4日(火)	学年始休業
15日(水)		5日(水)	
16日(木)	家庭学習日	6日(木)	
17日(金)		7日(金)	
18日(土)		8日(土)	
19日(日)		9日(日)	
20日(月)	春分の日	10日(月)	入学式・始業式

